

豊郷町隣保館だより

2025年3月28日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.252



防災活動の紹介を
わかりやすく教え
てくれました!



「りんぽかん開放で防災体験学習！」
聖泉大学地域連携交流委員の
みなさんに教えていただきました!

3月12日(水)午後3時から「聖泉大学地域連携交流委員会」のみなさんに来ていただき、「りんぽかん開放in防災体験学習」を行いました。

隣保館では、2013年度から小学生と保護者を対象にした、「防災体験学習」を実施しています。

当初は、阪神淡路大震災の被災地である神戸市長田区へ出向き、被災された人の体験談を聴いたり、地元の消防団の方から防災に役立つ知識や知恵を学習してきました。その後も、コロナ過の3年間を除いて、毎年体験型の防災学習を行ってきました。

今回は、学生のみなさんから防災サポーターの活動紹介をしていただいた後、5つのグループに分かれて新聞紙を用いたスリッパやお皿の作り方や使い方を教わりました。わかりやすく教えてくれる学生さんに、子どもたちはすぐに打ち解け、各グループに子ども食堂のみなさんも合流、一緒に楽しく学ぶことができました。

前日3月11日は、東日本大震災から14年でした。昨日は何の日だったか知っている?」の問いかけに「知ってるで。テレビでやってた。」「学校で教えてもらった。」と返答してくれるなど、知ることに関心を示してくれることは防災学習を行う意味につながります。

新聞紙スリッパで歩きながら、「もし地震が起こったらこのスリッパを作ってお祖母ちゃんに履かせてあげると」と笑顔で話す表情を見ながら、こういうことって自分だけでなく、自分の側にいる大切な人に届けたいという想いにつながっていくんだと感じた場面でした。